

整形外科専門医研修ネットワークプログラム (聖隷浜松病院)

1 はじめに

日本は超高齢化社会となり寿命の延伸より健康寿命の延伸が注目されるようになりました。静岡県でも人口の高齢化が重要な課題となっています。健康寿命の大敵である「寝たきり（要介護）」原因の従来は脳卒中が一位でしたが、近年では骨折、関節症、脊椎疾患などによる運動器障害が第一位となっています。整形外科は運動器を治療する診療科で今後、社会的ニードと責任が益々高まるでしょう。整形外科は部位により上肢、下肢、せぼねなどの専門分野があり、さらに外傷、スポーツ、腫瘍、小児などの多くの分野を擁しています。当院整形外科の年間手術件数は本県で最も多く、当プログラムでは多岐にわたる整形外科の専門分野を当院の研修を中心に4年間で修得できます。



プログラム責任者 聖隷浜松病院 整形外科部長 佐々木 寛二

2 目的

当プログラムの目的は

- (1) 全国レベルで活躍できる整形外科専門医を静岡県で養成すること
- (2) 静岡県民に高いレベルの治療を安心して提供できる整形外科医を養成すること

3 目標

当プログラムは整形外科専門研修プログラム制度に基づいて研修を行い、研修4年目に整形外科専門医受験資格が得られることを目標とする。

4 特徴

当プログラムはⅡ型研修プログラム群（高度診療実績保有基幹施設群）に分類されるプログラムであり、聖隷浜松病院を基幹病院として研修を行う。研修期間は45か月である。研修の前半は当院整形外科の各診療班(骨関節外科、スポーツ整形外科、足の外科、手外科、せぼね骨腫瘍科)をローテーションして整形外科全分野を経験し、後半では希望するサブスペシャリティに合わせ県内外の専門病院で研修を行う。浜松医科大学をはじめとして複数の大学病院と連携をしており、各地で大学研修が可能である。静岡県内の地域医療を担う病院との連携も行っている。

5 研修カリキュラム

- (1) 研修期間は 45 か月
- (2) 研修期間中に最低 6 か月間の大学研修を行うこと (以下研修病院群より選択可)
- (3) 地域医療研修として最低 3 か月間の地域研修を行うこと (以下研修病院群より選択可)

6 研修例

1 年次				2 年次				3 年次				4 年次		
4~6 月	7~9 月	10~12 月	1~3 月	4~6 月	7~9 月	10~12 月	1~3 月	4~6 月	7~9 月	10~12 月	1~3 月	4~6 月	7~9 月	10~12 月
当院				当院				大学研修				※地域研修含め当院 or 連携病院より自由選択		

7 研修連携病院群

大学病院:

浜松医科大学医学部附属病院、札幌医科大学附属病院、東京慈恵会医科大学附属病院、新潟大学医学部総合病院、琉球大学医学部附属病院、北里大学附属病院、三重大学医学部附属病院、群馬大学医学部附属病院

専門研修/地域医療研修:

浜松市リハビリテーション病院、浜名病院、伊豆今井浜病院、下田メディカルセンター、羊ヶ丘病院、東京医療センター、済生会宇都宮病院、えにわ病院、善衆会病院、東前橋病院、船橋整形外科病院、済生会湘南平塚病院、湘南鎌倉総合病院、近森病院、熊本整形外科病院、米盛病院

8 研修期間

45 か月

9 専攻医受入数

3 名

10 問い合わせ先

聖隷浜松病院 人材育成センター E-mail: hm-kenshu@sis.seirei.or.jp
TEL 053-474-2261 FAX 053-474-2262